

「みんなーほのぼの食堂」募集

地域全体、オール柏原で

「人にやさしいまちづくり」

を一緒に実現しませんか。



ほのぼのちゃん

柏原市社会福祉協議会では、「食を通した全世代対応型の居場所づくり」をコンセプトに、「みんなーほのぼの食堂」プロジェクトを企画しました。
実施にあたっては「場所」「もの」「人」が必要となります。まだまだスタートしたばかりの事業であるので、頼りない部分もあるかもしれません。しかし、そこで「あなた」の力を貸してください。
1+1=2ではなく、1+1=無限大になるように、この柏原市でオール柏原の「みんなーほのぼの食堂」をつくっていきませんか？
この事業に賛同し、取り組んでみたいと思われる団体（個人）の方、ぜひご応募ください。
宜しくお願いします。

どこに連絡したらいいの？

電話：072-972-6760

FAX：072-970-3200

メール：kvc@kashiwara-shakyo.jp

所在地：柏原市大県4-15-35 健康福祉センター「オアシス」3階

福祉推進課 地域福祉係までご連絡ください！！

事業目的を知ろう！

この事業は、年齢・性別・障がい・家族スタイルを問わず、孤食になっている状況であれば誰でも立ち寄れる「食を通した全世代対応型の居場所づくり」を目指すものです。

貧困も孤立も、あるとき突然始まる問題ではなく、何らかの事情の積み重ね、長い経過によると考えます。地域の引きこもりの方や、子どもを含めた孤食を苦痛に感じている人の存在を知れば、誰かが気にかけるようになると考えます。そうして、人にやさしいまちづくりを実現の方向に導くことを目的とします。

名称の由来って何だろう？

子どもだけに限らず、1人での食事がつらい、わびしいという方がいれば、誰でも立ち寄れる居場所「食を通した全世代対応型の居場所づくり」というコンセプトを、プロジェクト名の「みんなーほのぼの食堂」という名称にも込めています。

事業による成果を考えよう！

1. 地域の人世代を超えて交流できる場の提供
2. ボランティアとの協働による地域力の向上
3. 見守りケースの早期発見・早期対応

どんな形でやるの？

平成28年度：イベント型

終了（1回の実施）

みんなで楽しく思いっきり参加！



継続支援型（複数回の実施）

これからもやっていきたい！



新しい仲間とも一緒に実施♪



イベント型

例えば…単発的に、クリスマス会やお雛祭りなど、季節の行事をテーマに実施。

平成29年度以降：継続支援型

継続支援型

例えば…施設や実際の店舗を活用した週1回、月1回、夕方だけ、休日の昼間だけなどいろんなパターンがあるかと思いますが、継続して案内していくものです。



※イベント型から継続支援型への移行など、柔軟な展開をしていただければと考えております。

事務局の役割を知ろう！



※事務局が間に合って「場所」「もの」「人」を調整していきます。
困りごとがあれば、ご相談ください。

平成28年度については、『ふーどばんく O S A K A』等の食材支援の活用に関する情報提供や必要に応じて説明会の実施も行います。



ほのぼのちゃん (社協)

「みんなーほのぼの食堂」をよろしくね!!

